



一般財団法人 京都府交通安全協会

SDGs宣言書



SDGsとは、「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals)の略称です。「誰一人取り残されない」世界の実現にむけ、2030年までに達成すべき17の目標と、169のターゲットが定められています。

SDGsが掲げる目標達成に向け、下記のとおり宣言いたします。

取り組みテーマ

具体的取り組み

SDGs目標

一人一人の交通安全

一人一人が安全に暮らせる社会を目指して、交通事故の未然防止および交通安全の啓発活動に尽力してまいります。

【主な取組】

- ・「ライフドライバーサポートプロジェクト」(※)の実施
- ・子どもたちを始めとした自転車安全運転教育の実施
- ・機関紙発刊や反射材普及促進などを通じて人々の交通安全対策の啓発活動の実施

※65歳以上の方を対象に運転技能等を点検する研修会を定期的実施するプロジェクト。生活の足として車が必要な方より長く、より安全な運転の継続を支援しております。



地域の交通安全

地域との絆を大切に、地域の皆さまとともに、安心・安全なまちづくりに貢献してまいります。

【主な取組】

- ・児童交通安全見守り活動への支援
- ・地域の子どもたちへのランドセルカバー等の贈呈
- ・小学校への交通安全ルールが記載されたノートの寄贈
- ・事故防止コンクール「セーフティラー」の実施



豊かな未来を創る

みどり豊かな自然環境を守るために、自然環境と調和の取れた事業活動を行ってまいります。

【主な取組】

- ・カーボンニュートラルを意識した印刷会社の積極活用
- ・グリーン購入の推進
- ・LEDなど省エネ設備の導入



生き活きと豊かに

職員が、仕事を通じて社会貢献活動を実践し、生き活きと働ける職場づくりに取り組んでまいります。

【主な取組】

- ・女性やシニア人材、障がい者など多様な人材雇用の推進
- ・有給休暇の積極的な取得の推奨
- ・本協会の社会的意義と理念に基づいた社会奉仕活動の継続実施

